

YAMATO NEWS

2014.Jul
No.
_410

ヤマトニュース
お客様と大和製衡(株)を結ぶ情報誌

製品情報

- 簡易走行型トラックスケール
- タブレット計量システム

展示会レポート

- FOOMA JAPAN 2014 (国内)
- interpack 2014 (海外)
Yamato Evening

Pick up
Contents

水産物の高速多段階選別を省スペースで実現
高速ロータリーグレーダ

旬な情報!

NEWS HEADLINE

ホームページリニューアル
ポップコーン味付け実演のご紹介
計量計測展 (INTERMEASURE2014)
出展のお知らせ

計量法の散歩道



Web

ホームページが
生まれ変わります！



容易な製品検索

用途別、業界別、
フリーワード検索



作業改善
シミュレーション

導入メリット計算が
即座にできる



商品動画

導入効果が
一目瞭然！



写真

大和の歩みを
分かりやすくご紹介



COMMING SOON..

8月下旬リニューアル予定！



Hot word

ポップコーンの味付け実演が大好評！



味付けから計量まで
大和製衡に
お任せください！！

昨今は空前のポップコーン
ブームです。FOOMA2014に
出展しましたシーズニング
装置に多くのご反響を頂いて
おります。

NEWS HEADLINE

ニュースヘッドライン

ホームページリニューアル

ポップコーン味付け実演のご紹介

計量計測展 出展のお知らせ

Exhibition

計量計測展 INTERMEASURE 2014 出展のお知らせ

2014年9月17日(水)
～19日(金)に東京ビッグサイト・
東5ホールにて開催されます、
INTERMEASURE 2014展に
大和製衡(小間番号:M-63)も出展
いたします。本展示会はSensor
Expo Japan・総合検査機器展・
フルードパワー国際見本市と共同
開催になっており、当社もホール
全体の展示に歩調を合わせた検査
機器展示のほか、定量計量の現場に
おいての作業改善提案を行います。
ぜひ足をお運びください。



前回の計量計測展の様子

水産物の高速多段階選別を省スペースで実現 高速ロータリーグレーダ

2011年の東日本大震災では、東北太平洋沿岸の多くの漁港、水産加工業者の方々も被災されました。復旧復興を目指すお客様から、省スペースで移動使用が出来る、高速でかつ精度良く鮮魚のランク選別作業が可能な「自動選別機」の開発を希望する声を沢山いただきました。その多くの声が営業、技術陣の背中を押し、新型の「ロータリーグレーダ」を市場に投入することが出来ました。

新型ロータリーグレーダ(GRB11LW/CE2700)は、水揚げされた鮮魚を独自の高速回転計量方式により、1分間あたり『さんま350尾、さば250尾』をランク選別します。計量ホッパ方式を採用した本機は、従来の選別機と違い、様々な魚種にも対応可能で、『年間を通じて使える選別機』として活用していただけます。発売以来、数多くのお客様に導入いただき、多忙な選別作業場で日々活躍しています。

納入事例のご紹介

ユーザー：株式会社 マルヌシ様 被計量物：さば / イカ



青森県八戸市の株式会社マルヌシ様は「鮮魚販売」および、「しめさば」や「イカ」の加工品等の製造販売を行っておられます。加工前に鮮魚のランク選別をするため、以前から重量選別機をお使いいただいておりましたが、昨年、作業効率アップを主目的に、新型ロータリーグレーダ(GRB11LW/CE2700)に更新していただきました。

株式会社マルヌシ 加賀工場長様の声

従来機より能力がアップし
生産性が上がった
(200尾/分 → 250尾/分)

新型ロータリーグレーダは
計量ホッパ方式で、
イカのランク選別が
確実に出来るようになった

安全装置が充実しており、
巻き込まれ等の心配もなく、
作業者は安心して
作業が出来る

タッチパネル操作なので、
操作が誰にでも
簡単に行える

計量ホッパ方式なので、さば、
イカ以外の魚体に使える。
今後は選別作業の幅を
広げて行きたい



など たくさんのお言葉をいただきました

Yamato のロータリーグレーダは、お客様の利益拡大に貢献いたします！

鮮魚のランク選別により
加工品の付加価値を高めます



商品の競争力アップ

高速ランク選別
することにより、
魚の鮮度を落としません



品質の向上

多種の魚体の
ランク選別が出来る



稼働率の向上、
新商品開発に寄与

製品情報

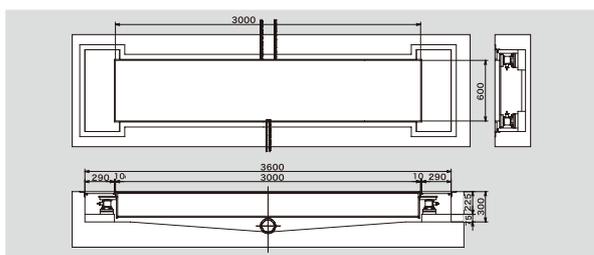
PRODUCTS
NEWS

1台で多くのトラック計量に対応

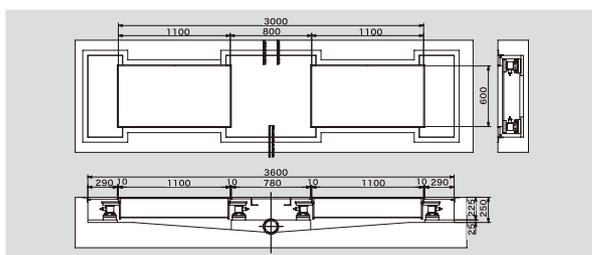
Products News 01

簡易走行型トラックスケール KS-100J/R

● 軸重計タイプ:KS-100J



● 輪重計タイプ:KS-100R



こんなことでお困りの方…

トラック輸送の安全性を上げたい！
トラックの過積載を運送前にチェックしたい！
トラックの計量をしたいが、とにかく設備を安くあげたい！
トラック計量をスピーディーに行いたい！



大和製衡は

簡易走行型トラックスケールを

ご提案いたします

Point 01.

ノンストップ計量が可能です (走行速度上限20km/h) ▶ 計量機1台で多くの台数のトラック計量に対応できます

Point 02.

計量機が小さいので、基礎もコンパクトになります ▶ 計量機+基礎工事=設備費用が安価になります

Point 03.

軸重計タイプは
総重、軸重、軸数、速度の
計測ができます

輪重計タイプは
総重、軸重、軸数、速度、
輪重、左右偏荷重の計測ができます

▶ 過積載防止は
もちろんの事、
積荷の安全状態が
チェックできます

	軸重計タイプ:KS-100J	輪重計タイプ:KS-100R
ひょう量	20t	20t(10t×2)
目量	10kg	10kg
載台寸法	600×3000mm	600×1100mm 2枚
通過速度	0km/h(停止計量)~20km/h	0km/h(停止計量)~20km/h
表示素子	5.7インチ TFTカラー液晶	5.7インチ TFTカラー液晶
主表示	重量値、総重、軸数、軸重、速度	重量値、総重、軸数、軸重、速度、輪重、左右偏荷重率
用紙	感熱ロール紙	感熱ロール紙
オートカット	パーシャルカット(一点残しカット)	パーシャルカット(一点残しカット)

タブレット計量システム

タブレット端末を利用した計量システムで、計量データの管理・検索や適量値の判断などから作業の効率・精度の分析に役立ちます。

Bluetooth™通信



【適量値の場合】



【上限値を超えた場合】



【下限値を下回った場合】



- ① 計量値データの受信をバイブや音声読上げで通知します
- ② 適量値/適量外をタブレット端末の背景色で通知します
- ③ 計量履歴として「計量時間」・「計量値」・「品種」を表示します
- ④ 適量/適量外を履歴表示欄の行毎に背景色で表現します
- ⑤ 品種・上下限值設定がお客様で簡単にできます

【特長】

品質向上(わかりやすい受信画面)

- 背景色で適量値外を通知
- 計量件数・履歴を表示

記録ミス防止(記録作業の軽減)

- 計量値を自動記録
- 外部へCSV出力

効率の把握(データ管理・分析)

- 計量ロスの把握
- 計量処理時間の把握

レイアウトフリー(配置変更が簡単)

- Bluetooth™通信を利用
- 煩雑な配線が不要

接続可能機種

- DP-5600シリーズ
- DP-6101U
- DP-6700
- DP-6600
- UDS-1VⅡ/N-WP
- DP-6302Ⅱシリーズ
- DP-6301Ⅱ
- DP-6800
- DP-8501
- UDS-5V/N-WP

投資効果

ペーパーレス化に貢献

年間
180,000円の
コストダウン!!

例)プリンタ付はかりを10台使用し1台当たり1000回/日の計量データをロール紙に記録した場合

はかり1台当たり
ロール紙5巻/月×10台
=ロール紙50巻/月×12ヶ月
=ロール紙600巻/年

1年あたりロール紙600巻使用
ロール紙600巻×300円
=180,000円



2014年6月10日から13日までの4日間、FOOMA JAPAN 2014(国際食品工業展)が、東京ビッグサイトで開催されました。

国内

JAPAN EXHIBITION

FOOMA
JAPAN
INTERNATIONAL FOOD MACHINERY
& TECHNOLOGY EXHIBITION



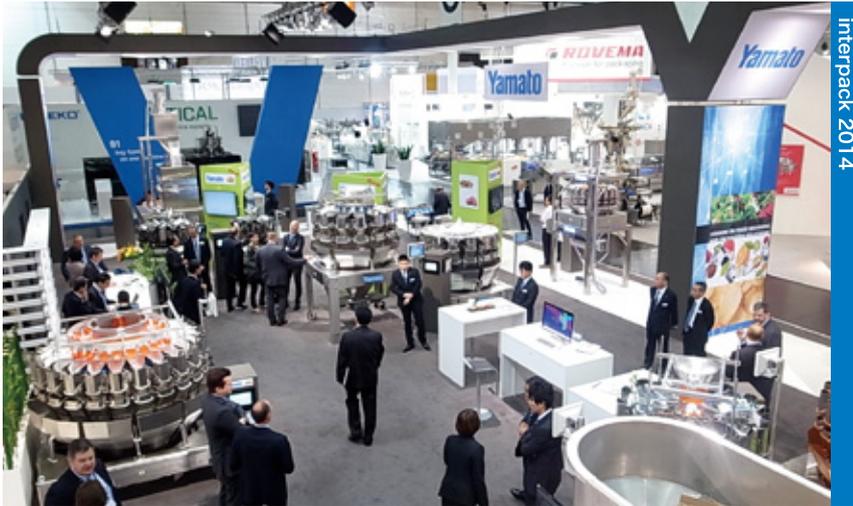
FOOMA JAPAN 2014

昭和53年以来37回目となる今回も昨年同様、東ホール全館を使用して「食の未来を探しに行こう。」をテーマに667社が出展し海外からの来場者数2,456名を含め総数92,118名の総来場者(主催者発表)がありました。当社は東2ホールに30小間のブースを構え、「未来をひらくYamatoの定量イノベーション」をテーマとし、「高速・高精度の計量包装ライン」をメインに展示致しました。構成は搬送システム・自動計量包装・X線検査装置・オートチェッカIシリーズ・ケースフォーマー[(株)共和様]・ケースパッカー・インクジェットプリンター[(株)ユニオンコーポレーション様]・欠品用Eシリーズオートチェッカとなっており、多くのお客様に **Yamato** ブースに足を運んで頂きました。シーズニングシステムは半製品をベルトスケール上で一定量計量した後にタンブラーへ投入、アプリケーションにより設定比率に応じた掛け率で味剤を添加する機能を一括システム制御で均一な味付けが可能となりました。フレンジャイル品にも優しい水平駆動式搬送システム rofro[®] HM3[TNA様]と共に従来のスナックメーカー様をはじめとして、米菓メーカー様やナッツメーカー様等にも大いに興味を示して頂きました。IP67の防水性能を持つデータウェイΩ™シリーズADW-O-0114Sと縦ピロー包装機[(株)川島製作所様]と連動し120回/分で噛み込み包装ロス無しで高速計量・包装を行いました。包装後、X線異物検査

装置とオートチェッカシリーズCSI22LWで検査を行い、多彩な袋形態に対応可能なケースパッカーFCP-550VAでの安定した箱詰めを実演しました。また、ラインとは別に多点排出示としてデータウェイΩ™シリーズADW-O-0116Mと縦型3列包装機[(株)トパック様]と連動運転を行いました。自動排出機構付卓上データウェイ™TSDW-205では簡易間欠コンベヤとの連動システムを実演展示したところ、多くのお客様に足を止めてご覧頂きました。あわせて減算式音声ランク選別機のランクNAVI™や、デジタル台はかりと協栄産業(株)様のタブレットを無線接続した、タブレット計量システムを実演しました。その他、データウェイΩシリーズADW-O-0314S、コストパフォーマンスに優れた汎用型データウェイα™シリーズADW-314ACCの単体展示も行いました。この様な定量計量をキーワードとしたトータルラインシステムの実演展示により多くのお引き合いを頂いております。大和製衡は「味付けから箱詰めまで」あらゆる御要望にお応えする商品とシステムを提案してまいります。



※データウェイ™: 組合せはかりの商品名です



interpack 2014

海外 OVERSEAS EXHIBITION



interpack 2014

世界最大の包装産業展であるInterpack 2014が、5月8日から14日の一週間ドイツ・デュッセルドルフのMesse Dusseldorfで開催されました。本年度は、ウクライナ問題に加えて、展示会期間を通じて天候には恵まれませんでしたが、2011年度の来場者を上回る175,000人の来場者を獲得しました。当社のブースは、前回に引き続き「INNOVATION IN MOTION」をテーマに掲げ、六つのアイランドにデータウェイ™(Qシリーズ、Σシリーズ、αアドバンス)、Iシリーズオートチェッカに加えて、高速・高精度のデータウェイコンセプトマシンを展示、その他には卓上データウェイ™および次世代パッカースケールを展示して、

多くの来場者を魅了し、多様化したあらゆるニーズに対応する大和製衡の定量計量ソリューションを提案することが出来ました。今回の展示の特色は、循環システム、サンプル計量実演を取り入れた動きのある展示および多くの大型モニターを配置し、当社の歴史・思想を紹介する動画やアプリケーション毎の動画で多くのお客様を集め、Yamatoブランドの魅力をわかりやすく伝えました。とりわけ、データウェイコンセプトマシンの計量実演で圧倒的な精度を訴求して、来場者に大和製衡の革新性とその技術向上へ挑戦する企業姿勢について強力なインパクトを与えることができました。一方、Iシリーズオートチェッカの循環コンベヤを用いた展示は他メーカの展示では見られなかった試みで大きな注目を集めました。その結果、多くの来場者に当社製品への興味を持って頂き、既設の計量包装システムに関するご相談や数多くの新しいお引き合いを頂戴することが出来ました。他方では、Bosch, Rovema, TNA他のOEMパートナーのブースにも当社のデータウェイを出展頂き、また、

Unilever様、PIM様、Haribo様他の大手顧客との面談の場がもてました。この度の展示会を通じて、ビジネス企画商品販売の加速の必要性を痛感すると共に、顧客とのより親密な関係構築に向けて新たな一歩を踏み出す場に来るよう引き続き努力して参ります。



Yamato Evening 2014



Yamato Evening 2014

Yamato Evening が5月12日デュッセルドルフ市内のテラスハウスにて開催されました。欧米およびアジアを中心に世界各国よりの顧客・代理店・OEM先に加えて、ヴィリヒ市長ご夫妻、相馬首席領事をお迎えしました。

川西社長のスターダストの演奏に合わせて、“Love & Peace”をテーマとしたスピーチが読まれ、パーティが始まりました。和やかな雰囲気の中で、エンターテインメントは和太鼓演奏“テンテコ”やユーモラスな“マジックショー”、更には、川西社長・川西副社長を中心にした大和メンバーによるジャズ演奏など、プロフェッショナルなプログラム構成で観客を魅了しました。

一方、お食事については、日本食ブームや健康志向を反映してか、寿司コーナーには長蛇の列が出来、お食事もお楽しみ頂いたものと思います。パーティ後半の歓談タイムには、“利き酒”コンテストを行い、正解者には賞品を贈るなどして大いに盛り上がりました。パーティの最後は、川西副社長の一本締めにより閉会となりました。

計量法の散歩道

特定計量器のうちの 質量計・非自動はかりとは

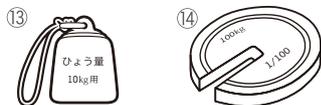
計量法における質量計について、
難解な条文を理解しやすいようにまとめました。
少しでもお役に立てば幸いです。

1. 「特定計量器」とは

取引若しくは証明における計量^{注1)}に使用され、又は一般消費者の生活の用に供される計量器^{注2)}のうち、適正な計量の実施を確保するためにその構造又は器差に係る基準を定める必要があるものとして政令で定めるものをいう。(法第2条4項)

注1) 特定計量器となる質量計の種類

①電気抵抗線式はかり、②誘電式はかり(振動式はかり、静電容量式はかり等)、③電磁式はかり、④その他の電気式はかり、⑤手動天びん、⑥等比皿手動はかり、⑦棒はかり、⑧その他の手動はかり、⑨ばね式はかり、⑩手動指示併用はかり、⑪その他の指示はかり、⑫分銅、⑬定量おもり、⑭定量増おもり、⑮自重計



注2) 家庭用特定計量器(一般用体重計、乳幼児用体重計及び調理用はかり)を示し、家庭用特定計量器の基準適合義務(JIS B7613)を適用

2. 特定計量器となる質量計 (施行令第2条)

(1) 非自動はかり^{注3)}

- ①目量^{注4)}が10mg以上であって、目盛標識の数^{注5)}が100以上のもの(②又は③を除く)
- ②手動天びん^{注6)}及び等比皿手動はかりのうち、表記された感量^{注7)}が10mg以上もの
- ③自重計^{注8)}

(2) 表す質量が10mg以上の分銅

(3) 定量おもり及び定量増おもり(単に「おもり^{注9)}」という)

注3) 「非自動はかり」とは、計量結果を得るまで静止状態において計量を行うもの

注4) 「目量」とは、目盛線表示のときの1目、デジタル表示の1間隔の表す量の値

注5) 「目盛標識の数」とは、目盛線表示の目盛、デジタル表示の間隔の数

注6) 「手動」とは、はかりへの荷物の載せ降ろし、及びはかりのバランスの調整を手で行うこと

注7) 「感量」とは、応答することができる質量の最小の変化

注8) 「自重計」とは、貨物自動車に取り付けて積載物の質量の計量に使用する質量計

注9) 「おもり」とは、棒はかりのおもり、台はかりの増おもりなどで、おもりの実質量と表記質量との比が一定(例えば1/50、1/100など)のもの

3. 計量器の使用の制限について

取引又は証明における法定計量単位による計量に使用し、又は使用に供するために所持してはならない特定計量器の質量計(法第16条)

- ① 計量器でないもの
- ② 検定証印が付されてない特定計量器
- ③ 指定製造事業者が製造した特定計量器であって基準適合証印が付されていないもの

4. 使用の制限から除かれる質量計

(施行令第5条)・(検定対象外の特定計量器)

- ① 載せ台を有するものであって、 m^2 で表した載せ台の面積の値を t で表したひょう量の値で除した値が0.1以下のもの(コイル秤など)
- ② 載せ台を有するひょう量が0.5t以上であって、載せ台の幅が400mm以下のもの(①を除く)(マットスケール、ロードメータ等)
- ③ 自重計

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号
東日本支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号
中日本支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号
千葉営業所 〒264-0025 千葉県若葉区都賀4丁目8番18号
九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号

TEL.078-918-5555
浜松町センタービル4階 TEL.03-5776-3121
朝日生命名古屋栄ビル5階 TEL.052-238-5730
ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920
博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921